

1 学校重点課題

(1) 確かな学力の獲得 (2) 人権尊重を基盤にした実践的生徒指導の充実 (3) 地域と共にある学校づくり
--

2 課題と改善策

	項目	評価結果 (職員:4段階)	改善方策等
連携協力	30 地域行事・PTA活動へ積極的に参加したか。	2.4	行事の変更が多かった。コロナウイルス感染症流行収束後には、積極的に参加する意向である。
読書指導	20 読書量の向上に努めたか。(図書室の利用の啓発等)	2.6	図書室の整備を推進し、生徒が訪れやすい図書室運営を実践する。
授業改善	04 学習の躰けと習慣化の徹底が図られているか。(立腰、寝かせない、忘れ物等)	2.7	作成した啓発ポスターを特別教室に掲示し、生徒に立腰を一層、意識させる。
授業改善	06 習熟に応じた授業の実践(学習目標、発問・板書、まとめ、個別指導)に努め、生徒に成果が見られたか。	2.7	基礎学力が不足している生徒に対し、その子にあった課題を与えるなど個に応じた指導をさらに進めていく。
進路指導	22 3年間を見通した計画的なキャリア教育が行われたか。	2.8	キャリア・パスポートの活用を通して計画的な指導を実践する。
授業改善	07 ペア・グループ学習、ICT活用等を実践し、生徒が主体的・対話的な学習を多く経験したか。	2.8	配備されたタブレットの学級への割り当てを早急に行う。
道徳教育	09 道徳の資料を整備・分析・活用し、内面化を図った授業が展開されたか。	2.9	校内研修等で再確認する。
生徒指導	14 【時】集まりやチャイム着席等、「時を守る」指導は適切になされたか。(5分前行動、チャイム前着席、無言集合等)	2.9	作成した啓発ポスターを特別教室に掲示し、生徒に立腰を一層、意識させる。
生徒指導	13 【礼】立礼、門礼、言葉づかい、服装など、時と場に応じた指導はなされたか。	3.0	校内研修等で再確認する。
学校経営	01 教育目標や努力点は、全校職員に共通理解され、全教育活動に具現化されているか。	3.0	校内研修等で再確認する。

3 次学期(年度)に向けての取組

- (1) NRT分析を各教科で行った。その結果を教科指導に役立てる。
- (2) 不登校生徒とその保護者に対しては、個別に適切な対応を心掛ける。
- (3) 地域住民や保護者へ学校の状況や取組をこれまで以上に丁寧に説明を行い、理解・協力を求める。